

2023年12月11日  
公益財団法人イオン環境財団

## 12月16日狭山市智光山公園「桜の園」さくら植樹を実施

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田 元也 イオン株式会社 取締役兼代表執行役会長以下、当財団）は、12月16日（土）に、埼玉県狭山市智光山公園「桜の園」さくら植樹を実施します。

日本ではさくらを育て、満開のさくらの下で、お花見に地域の人々が集い、笑顔が広がる場所を大切に守ってきました。当財団は、地域の方々が集い末永く親しまれるさくらの名所づくりとして、設立30年を契機に日本各地でさくらの植樹に取り組んでおります。

智光山公園は、東京ドーム約11個分の広大な敷地に、アカマツ、コナラ、クヌギなど武蔵野の豊かな自然をそのまま活かし造られた大規模な都市公園です。公園内には、こども動物園をはじめ、市民総合体育館、都市緑化植物園、キャンプ場などがあり市民の憩いの場所となっております。本公園の「桜の園」が地域の皆さまに親しまれ、笑顔のあふれるエリアとなることを祈念し30本のさくらを狭山市に寄贈し、地域の皆さまと植樹を実施いたします。

当財団は、今後も次代にみどり豊かな自然環境を引き継ぐため、植樹をはじめとする環境活動に積極的に取り組んでまいります。

### 記

日 時	2023年12月16日(土) 10:00~11:00		
植樹地	狭山市智光山公園「桜の園」(埼玉県狭山市柏原561)		
参加者	30名		
本 数	30本		
樹 種	ジンダイアケボノ、コマツオトメ、ヨウコウ		
主 催	狭山市 公益財団法人イオン環境財団		
協 力	智光山パークマネジメントJV		
出席者	狭山市	市長	小谷野 剛 様
(予定)	イオンリテール株式会社	執行役員 北関東カンパニー支社長	永山 久美子
	公益財団法人イオン環境財団	専務理事	山本 百合子
			以上

## ご参考

### 【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株式会社 名誉会長相談役）により、日本で初めて、地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに万里の長城での植樹をはじめとする「植樹」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業活動を中心に環境活動に取り組み、現在、持続可能な地域の実現を目的に新たな里山づくりにも取り組んでいます。

### 【植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。

当財団の植樹を含むイオン全体の植樹の累計本数は、1991年より約1,265万本（2023年11月末現在）となります。

### 【埼玉県における活動】

イオン店舗で苗木配布を実施しています。

年月	店舗名	配布した苗木本数
2021年10月	イオンレイクタウンmori	3,000
2022年4月	イオンスタイル南栗橋	300
2023年9月	そよら武蔵狭山	200

### 【イオンレイクタウンmoriでの苗木配布】



### 【環境活動への助成】

豊かな自然を守り持続可能な社会の実現のために取り組んでいる国内外の非営利活動団体を対象に、活動費の一部を助成しています。これまでの32回で累計3,333団体に対し総額30億2,961万円を助成いたしました。

埼玉県では、累計55件、3,435万円を助成しています。